

SumoBot Challenge 大阪大会2022ルール

直径122cmの板の上で2台のロボットが押し合いをする、日本の国技『相撲』に見立てた競技です。
対戦相手のロボットを土俵から押し出す、または土俵上でひっくり返るなど走行不能となった場合に勝敗が決まります。



● 競技ルール

- ・競技には完全自律型ロボットを使用してください。(コントローラーなどの遠隔操作は不可)
- ・ロボットにはセンサーおよびプロセッサをいくつ使用しても構いません。
- ・ロボットの寸法は、競技開始時に限り 35cm x 25cm以内 (高さ制限なし)とします。
- ・ロボットの重量は、1.5kg以下とします。
- ・1回のプレイ時間は3分です。
- ・プレイヤーのみロボットに触れることができます。
- ・1度プレイがスタートすると、勝敗が決まるまで(または審判が止めるまで)はロボットに触れてはいけません。

● 禁止事項

- ・鋭い刃やハンマーなど、対戦相手のロボットおよび土俵を傷つけるような装置の搭載。
- ・赤外線LEDを照射するなど、対戦相手のロボットの赤外線センサーを妨害するような装置の搭載。
- ・物質の状態(固体/液体/気体)に関わらず、対戦相手のロボットに浴びせるような装置の搭載。
- ・対戦相手のロボットを捕らえることを意図する装置の搭載。
- ・真空ポンプ、磁石、接着剤や吸盤等、土俵に接着または吸着することを意図する装置の搭載。
- ・粘着性物質を使用した装置の搭載。

● 土俵詳細

- ・コンパネ(合板の木材)で作成された土俵は、幅5cmの黒色の縁のある直径122cmの白色の円形で、支柱によって5~10cm程度床から離れた状態で設置します。

● 得点

・1戦ごとの対戦結果に対して以下の得点が入ります。

基本点: 勝ち -3点 / 引き分け -1点 / 負け -0点

『SumoBot』はRoboRAVE OSAKAでは初の導入となる競技です。募集前の段階では参加者の人数やレベルが予測しにくいことから、対戦形式や対戦回数の詳細については当日大会事務局より発表します。

LAST UPDATE ... 2022.10.07

RoboRAVE
OSAKA
Robotics Education and Competition